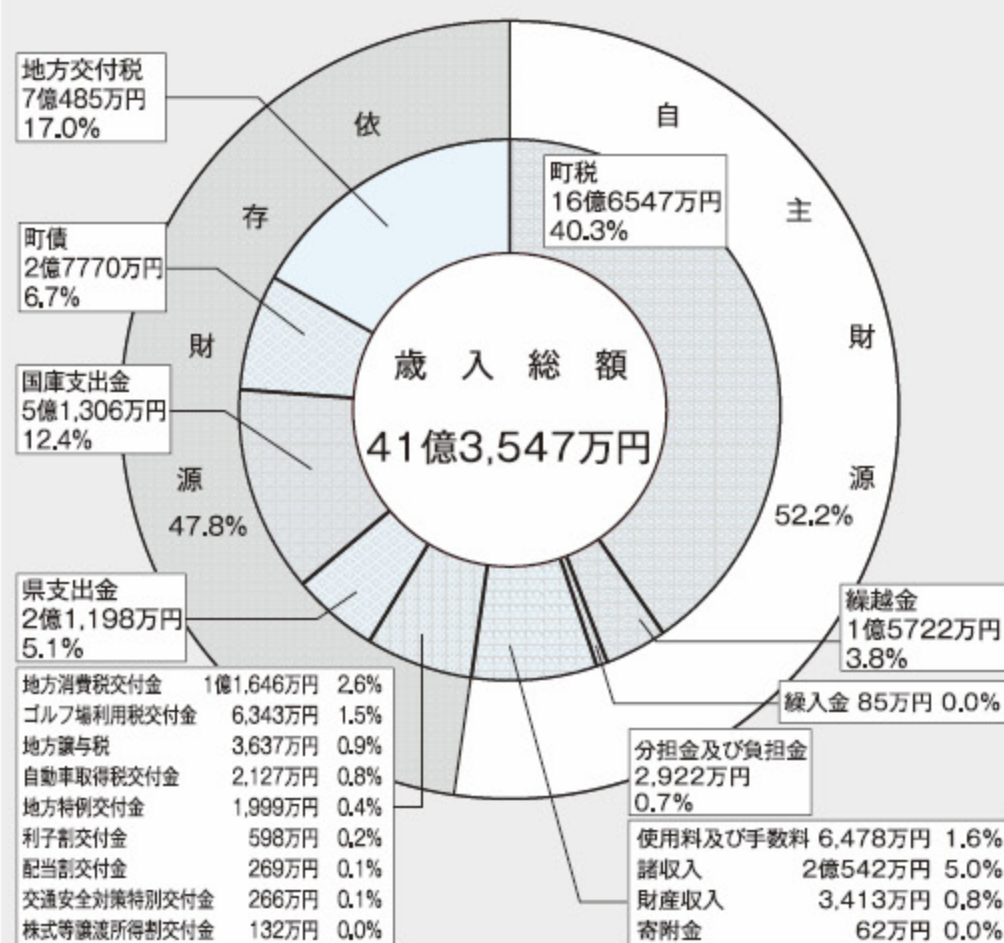


# 平成21年度 決算概要

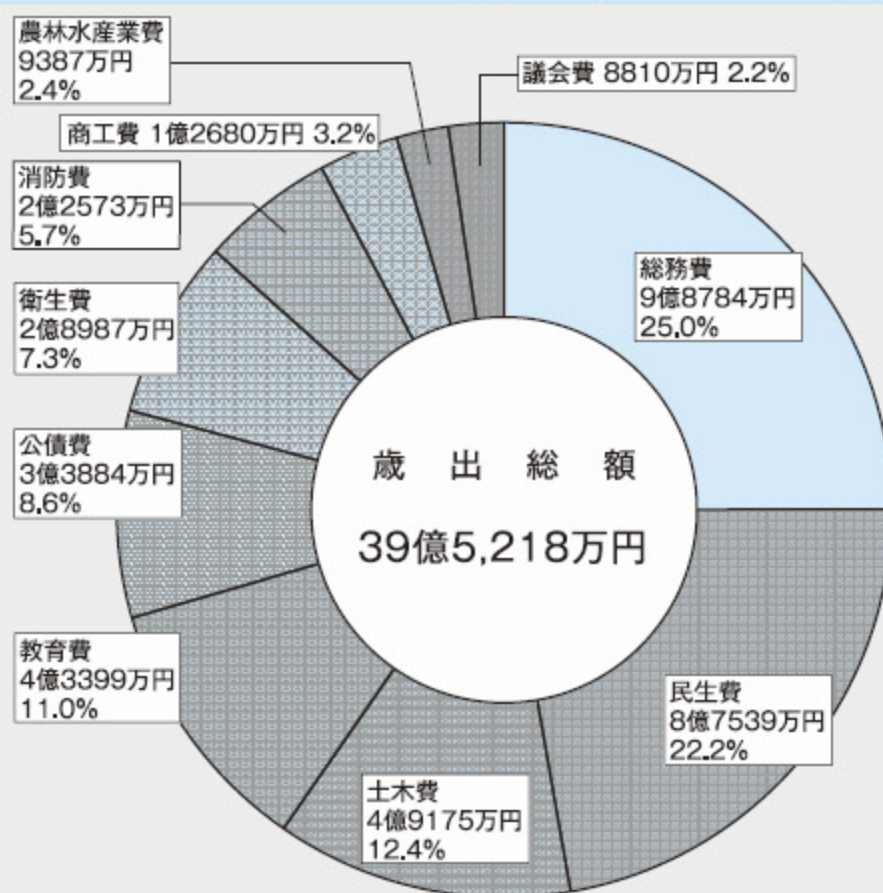
## 一般会計

平成21年度の松田町歳入歳出決算について、町議会定例会で認定されましたのでその概要をお知らせします。一般会計の歳入総額は41億3,547万円、歳出総額は39億5,218万円で、歳入は前年度比で△1.6%、歳出は△2.2%と歳入歳出ともに前年度を下回る結果となりました。町の歳入の根幹をなす町税においては、労働人口の転出等による減少、景気低迷による個人所得の減少、企業収益の悪化の影響により、前年度比48%の減となっています。歳出では、町制施行100周年記念事業を実施したほか、投資的事業を限定し、新松田駅南口駅前広場整備事業や国の経済危機対策臨時交付金を活用した事業等を実施しました。また、平成21年度当初予算額(36億円)と比較しますと、歳入は14.9%、歳出は9.8%の増額となっています。これは、平成21年度に国からの地方交付税や地域活性化臨時交付金により歳入が増えたことや、その交付金を財源とした事業に伴う歳出が増加したこと等が主な要因となっております。

## 歳入総額 41億3,547万円



## 歳出総額 39億5,218万円



## 町債の現在高 (会計別)



**一般会計**  
教育、福祉、道路の修復や拡張等、町政運営の基本となる会計

**企業会計**  
松田町では上水道事業会計のことで、利用料金などの事業収益で運営している会計

企業会計を含む特別会計  
30億4,761万円

町債残高合計  
66億3,796万円  
(平成22年3月31日現在)

## 平成21年度の特異な財源

平成21年度は不景気が続く中、失業者等の雇用を促進する「ふるさと雇用再生特別交付金事業」や「緊急雇用創出事業」がありました。また、地域の活性化を目的とする「地域活性化・生活対策臨時交付金」、「地域活性化・経済危機対策臨時交付金」や「地域活性化・公共投資臨時交付金」が国から交付されました。

- 【ふるさと雇用再生特別交付金事業】**\*平成23年度まで続きます  
雇用失業情勢が厳しい中で、地域の実情に応じて、各自治体の創意工夫により、地域雇用再生のために、求職者等を雇用する機会を創出する事業です。
- 【緊急雇用創出事業】**\*平成23年度まで続きます。  
地域の雇用失業情勢が厳しい中で、離職を余儀なくされた非正規労働者、中高年齢者等の方に対して、一時的な雇用機会を提供するとともに、安定的な求職活動ができるような支援を行う事業です。
- 【地域活性化・生活対策臨時交付金】**\*平成21年度限りです。  
地域活性化等に資する事業を行うため、地方公共団体が作成した地域活性化・生活対策実施計画に基づく事業に要する費用に対し、国が交付金を交付することにより、地域活性化等の速やかかつ着実な実施を図ることを目的とする交付金です。
- 【地域活性化・経済危機対策臨時交付金】**\*平成21年度限りです。  
将来に向けた地域の実情に応じた地域活性化等に資する事業を行うため、国が交付金を交付することにより、地域活性化等の速やかかつ着実な実施を図ることを目的とする交付金です。
- 【地域活性化・公共投資臨時交付金】**\*平成21年度限りです。  
地域における公共投資を円滑に実施することができるよう、国が交付金を交付することにより、地域活性化等の速やかかつ着実な実施を図ることを目的とする交付金です。